

## 令和 2 年度 安全メッセージ

平素より当社の事業活動、地域活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。  
全国安全週間を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

全国緊急事態宣言は解除されましたが、いまだに新型コロナウイルスの感染状況は収まっておらず、道内では新たなクラスター感染も発生しており、依然として予断を許さない状況であります。

弊社での新型コロナウイルス感染防止取り組みの基本指針は、「濃厚接触を避け、感染リスクを排除し、徹底した衛生管理により感染を防止する」としております。

取り組みとしては、手洗い、消毒、マスク着用の衛生管理を主に、一部テレワークによる業務や、感染の恐れのある場所は避けるなどの節度ある行動を心がけ、感染予防に努めております。

全国の移動制限解除もされたため第 3 波への警戒は必要ではありますが、経済活動を徐々に戻していくためにも、全社方針として新北海道スタイルを取り入れながら衛生管理と行動管理に留意の上、慎重に活動をしてまいります。

あらためて関係する皆様方の深いご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

今年の全国安全週間のスローガンは、

「エイジフレンドリー職場へ！ みんなで改善 リスクの低減」であります。

今年のスローガンは高年齢労働者が安全に働ける快適な職場づくりを目指し、災害リスクを減らそうという指針です。

近年の傾向として産業全体の高齢化が進んでいるため、高齢者特性に配慮した現場づくりが求められております。

令和元年の北海道内の労働災害発生状況については減少傾向にはありますが、室蘭労基署管内での休業災害は年々増加しています。

弊社の現場では、職員の 1 日 2 回の点検実施、作業指示書の安全指示事項や対策に具体性を持たせることを実施しております。作業指示のマンネリ化、形骸化を無くし、点検と指導を充実させ、現場職員と作業員の意思疎通をより一層はかるという狙いがあります。

どの年代層であれ、どんな環境であれ、安心して安全に働くためにも、災害発生の根底にあるコミュニケーションエラーや近道行動、不安全行動を排除して作業計画、作業指示の徹底を図り、安全でエイジフレンドリーな職場づくりを築き上げていきたいと思っております。

作業者自身の、そして我々企業、社員を含む全ての安全を守るためにも、安全作業と安全管理を全員が実行し、「災害ゼロ」の達成を目指してまいります。

令和 2 年 7 月 1 日

北興工業株式会社  
代表取締役社長 萩 幸